

令和4年松戸市長選挙
立候補予定のみなさまへ

2022年5月22日
Code for Matsudo
代表：八木、担当：井上

公開質問状の回答についてのお願い

私たち「Code for Matsudo」は、IT を活用することで松戸市の地域課題を解決することを目指して活動しているグループですが、地域課題を解決するためには行政の持つデータの力が大きく、近年ではオープンデータの活用が求められています。

この度、来る6月5日に行われる「松戸市長選挙」に向けて、立候補者の方がITによる地域課題の解決や、DX（デジタルトランスフォーメーション）について、にどのような政策、考えをお持ちであるかをお聞きしたいと考えております。ご多忙中であると存じますが、ご回答のほどよろしくお願い申し上げます。

【目的】

立候補者のDX（デジタルトランスフォーメーション）に対する政策、考えが分かるように一覧表などを作成するため。

【活用方法】

告示日（5/29）以降、順次、Code for Matsudo のホームページ、公式 SNS、また投票先を検討している市民のための Web サイトに情報を配信していく予定。

【回答方法】

アンケートフォーム（Google フォーム）への回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/UATbNn4q4hqisFFE7>

（Google フォーム以外の回答を希望される場合は別途対応をいたしますが、DX の一丁目一番地であるペーパーレスについてご理解をいただくと助かります。）

【質問状の回答期限】

5/28（金）までをお願いいたします。

【お問合せ】

以下のフォームにご入力ください。担当者からご回答を差し上げます。

<https://code4matsudo.org/contact/>

令和4年松戸市長選挙
立候補予定のみなさまへ

2022年5月22日
Code for Matsudo
代表：八木、担当：井上

公開質問状

質問1：

日本においてデジタル化の遅れが問題視されていますが、松戸市においてデジタル化、デジタル活用をどのように進めていこうと考えていますか？

質問2：

松戸市の諸課題について、デジタルを活用することで解決できそうな課題として、どのようなものが考えられますか？

質問3：

他の自治体において、DXという観点で参考にされているところはございますか？

以上

回答フォーム

<https://forms.gle/UATbNn4q4hqisFFE7>